

地域住宅生産者グループ No.126  
マザーハウス「匠の会」

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
マザーハウス「フクの家」	岩手県全域

グループの特徴とメッセージ

- ・弊社は昭和7年から総合建設業を営んでおり、公共物件、民間物件に長年携わってまいりました。現場及び設計監理の蓄積した技術、地域に精通している製材業者、建材業者が、復興・復旧の支援に力を注ぎ、そして、暮らしたみんなに「福」が訪れるような家造りをグループ全業者一丸となり、提案・提供したいと思っております。

グループの基本情報

グループ名称	マザーハウス「匠の家」
所在地	岩手県盛岡市菜園一丁目6番3号
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	建設業
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 17 社 原木供給 : 4 社 製材 : 7 社 建材流通 : 1 社 プレカット : 1 社 設計 : 1 社 施工 : 3 社
代表者名	樋下光 (樋下建設 株式会社 代表取締役)
主な受賞歴・活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000~1,500万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない項目	地盤改良工事費、屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。  
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	10戸	
うち地域材活用の住宅	4戸	
うち長期優良住宅	0戸	
グループとしての施工実績	あり (又はなし)	戸 (なし⇒空欄)
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	5戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)		

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	太田 貴史	メール	<a href="mailto:oota@toishita.co.jp">oota@toishita.co.jp</a>
電話番号	019-625-3737	FAX	019-625-3742
ホームページ	<a href="http://www.toishita.co.jp">http://www.toishita.co.jp</a>		
自由記入欄			

# マザーハウス「フクの家」

## 地域型復興住宅のイメージと特徴

### ■ 収納にこだわった住宅

- 設計、提案する際に「ストレージプラン」(※収納)をまず見てもらいます。基本的な配置や性能を始め、今必要なスペース、今後必要になるであろう収納スペースを、グループ内の設計士及び専門メーカー作成ので打合せを重ね、お客様にとって最も利便性に富んだ間取りを一緒になって作成していきます。



ご提案資料例



### ■ 自然にこだわった家

- 岩手県産材を床や壁、羽目板や天井板張りとして使い、「木の家」を表現。木を現しに出来ない部分はクロス併用で自然塗料を使った仕上げにする事も可能にします。



## 代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：61㎡ 2階：54㎡
設計	—	施工	樋下建設 株式会社
施工費	1,500万円（設計費用は除く）	備考	—

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### ■流れにこだわった家づくり

・流れとは、主に空気の流れ・熱の流れ・人の流れ材料の流れなどがあります。空気の流れとは、せっかく家を建てても換気が出来ない、結露する、こもるなどの問題を設計力で風が通る間取り、換気に困らない間取りなどに改善。熱の流れに関しては、岩手は寒い地域。高気密、高断熱、暖房(熱)がどのような行えば無駄なく暖まるかなどを考え設計に盛り込みます。人の流れは、住む人がどのような生活スタイルなのかを聞きながら、動線を検討。地元業者からのスピーディーな材料納入により、少しでも早く提供出来るように、業者共々日々精進しております。

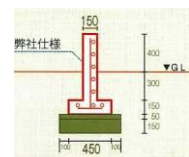
### 主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、アカマツ、唐松 etc
産地	岩手県全域
認証制度等	岩手県産材証明制度
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では良質な岩手県産材を 30%以上活用した住宅を供給します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■マザーハウス性能・仕様主な基準

- ・耐震性…パネルフレーム工法及び構造計算により耐震等級 2 以上確保。地震に強く安心な家をご提案。
- ・省エネルギー対策…壁断熱はグラスウール 100 mm 24 kg品・天井断熱グラスウール 200 mm 24 kg品及び気密シート、気密テープにより省エネルギー 4 等級を満たす施工。コンセント、スイッチ箇所も気密用を使用。窓は樹脂サッシ・Low-e ガラス使用。
- ・バリアフリー…段差の軽減、入口、建具はゆっくり閉まるソフトクローズ使用。
- ・劣化対策…基礎幅 150 cm、基礎パッキン 20 mm、柱 120 cm角、防腐土台 120 cm角、防蟻処理、24 時間換気、窯業系サイディング 16 mm金具工法使用。
- ・点検口…洗面室、キッチンに床下点検口、2 階クローゼットに天井点検口を設置。
- ・トイレ…トイレの床は掃除がしやすいクッションフロアを標準仕様。お手入れがらくらく。
- ・水廻り…システムキッチン、システムバス、洗面化粧台使用。色などは選択自由。
- ・可変性…将来的に増築、間仕切り有り、無しなど異なってくる生活スタイルをご提案。



## 地域住宅生産者グループ

# マザーハウス「匠の会」住宅生産・流通ネットワーク

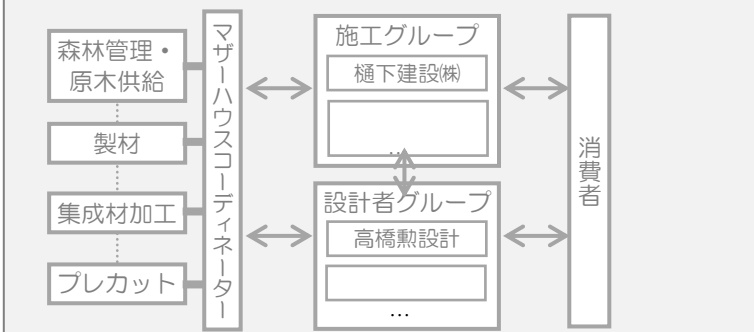
### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

#### ■業者との共有、連携

・問い合わせ、打合せ等の際に情報共有することにより、現在の木材在庫状況、プレカット工場状況、大工状況などを一度に把握することができ、提供する時間の大幅短縮出来るよう努めております。



岩手県地域型復興住宅生産・流通ネットワークの共有体制



### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### 🏠 家づくりスケジュール

🏠 はじめの一步はマザーハウスの安心プランで！

展示場ご来場  
マザーハウスの展示場または完成見学会へご来場いただきマザーハウスの魅力を感じてください。そこからスタートです。

ポイント1 家づくりの相談  
人生設計のうえでの住まいづくりは一生に一度の大事業です。大切な家のためにも、じっくり時間をかけてお打ち合わせしましょう。

ポイント2 地盤調査実施  
地盤調査、敷地調査、環境調査は外観や内観だけでは決して分からない住まいの状態を大きく左右いたします。専門家による調査がなければ実情が把握できません。経験と知識がかなるマザーハウスの専門家が責任をもって調査致します。

構造現場見学  
普段なかなか見ることのできない、構造部分を見学できます。マザーハウスの「バネムフレーム工法」[高性能木造住宅]の骨格をその目でお確かめ下さい。

ポイント3 敷地調査  
事前に行った各調査のご報告をするとともに、家づくりの要望・夢をお伺いします。  
地盤調査、環境調査報告書  
+ 地盤調査報告書 + 公認

プラン資金計画提出  
お伺いしたご要望を「プラン」にご提案致します。  
資金計画書、敷地平面図  
+ パースまたは立断図

仕様確認  
設備や仕上がり仕様についてご確認いただけます。

融資の事前承認  
住宅ローンの事前審査の基準で重要なものがいくつかあります。住宅ローンを取りこぼさぬのがどうかがわかります。また、どのくらいの進捗を握ることができるのかを把握判断することが出来ます。

お見積り資金計画提出  
プランに基づいてお見積りを提出いたします。  
資金計画書、スケジュール表  
+ 仕様確認、許可の確認  
+ 工程確認、仕様確認

お申込み決定  
ご契約までに、間取りや仕様などをお決めいただけます。お申込金(100万円)は工事代金の一部となります。  
最終工程、仕様確認

ご契約  
未決事項確認 ▶ 本融資申し込み承認 / 建築確認申請書提出 ▶ 地盤照(工事準備機庫)・着工 ▶ 地盤照 ▶ 竣工

お引き渡し

アフターサービス  
[定期点検] 樋下建設専門スタッフによるアフターサポートも完全  
入居後 ▶ 3ヶ月 ▶ 6ヶ月 ▶ 1年 ▶ 2年 ▶ 3年 ▶ 10年

マザーハウスの安心プランは無料です！

🏠 建築後もお客様の傍で暮らしを見守り続けるサポートスタッフがおります。

家づくりの目的は言うまでもなく「建てること」ではなく、ご新居での「毎日の食的な暮らし」です。いつまでもお客様の暮らしが快適でありますように、住まいのサポート役として点検やメンテナンスを行います。

🏠 当社では住まいの品質と保証サポート責任を実施しております。

建築中は、住宅瑕疵担保履行法に基づく現場検査はもちろん、自社の一級建築施工管理技士によるお客様立会いの独自検査もあわせて行います。お引渡し後の定期点検とは別に、ご入居後、奥様も安心してご相談いただける様に女性スタッフが、ご入居後の暮らしをサポートいたします。

定期点検は、専門スタッフが、定期的にお客様のところへお伺いし、サポートいたします。また住まいの相談窓口として、奥様も安心してご相談いただける様に女性のスタッフが訪問し、お住まいのご相談、メンテナンスのアドバイスを行います。